

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	建築設計計画評価小委員会	主 査 名：加茂紀和子 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (設計計画運営委員会)	委員長名：大原一興 主 査 名：岸本達也
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代建築作品を通して有効な設計方法論を求め、計画学の新しい枠組みを構築する。 ・ 現代建築作品・プロジェクトを建築計画学から評価する方法論の構築を目指し、様々なクライテリア (評価軸・評価基準) と評価方法を検討し、試行する。 ・ 上記の成果を広く社会に敷衍させ、設計・デザインの質的向上に貢献する活動を継続的に行う。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 加茂紀和子 (主査、みかんぐみ)、脇坂圭一 (幹事、名古屋大学)、泉幸甫 (泉幸甫建築研究所)、宇野求 (東京理科大学)、岸本達也 (慶応大学)、木多彩子 (摂南大学)、黒崎敏 (株式会社 APOLLO)、佐藤慎也 (日本大学)、鈴木雅之 (千葉大学)、高橋浩伸 (有限会社木鶏建築研究所)、西村伸也 (新潟大学)、服部岑生 (NPO ちば地域再生リサーチ)、細野透 (建築&住宅ジャーナリスト)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	135000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	1 回 (2015 年 7 月実施) (年度内計画を含む) のほか、メール会議として原稿の委員間で確認を行った。
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	建築学会「建築討論 Web 版」 http://touron.aij.or.jp/c/works/house/
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築学会の website「建築討論 Web 版」に「建築家自邸シリーズ」のページを構築した。加茂主査によるリード文「「建築家の自邸」シリーズにむけて」、内田祥哉氏と泉委員による対談「おっくうにならない一生の課題」、内田祥哉氏による小論「エスキスの思い出」、泉委員による小論「内田邸を見終わって」から成る。 ・ 成果発表として書籍発行から website による公表へ移行することになり、執筆したテキストの再編集やページ構成等についての議論を重ね、公表を実現した。
委員会活動の問題点・課題	今後は、上記シリーズの公表を計画的に順次進めていくことが小委員会としての目標である。その上で、小委員会の目的であるクライテリアを抽出することが課題である。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。